

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |                           |   |            |
|----------|------|--|---------------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標                        | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 4    | ○運営推進委員会を活かした取り組み<br>令和5年5月より面会・外出制限を徐々に緩和してきたが、市井のコロナ・インフル感染状況や施設内のコロナ感染もあり、運営推進会議の対面開催を実施できなかった。 | 対面開催の実施。                  | 2か月に1回、施設エントランスホールにて開催。<br>[ 5月・7月・9月・11月・1月・3月 ]                                     | 12ヶ月       |
| 2        | 5    | ○市町村との連携<br>長泉北包括支援センターより、認知症カフェ開設提案をいただいているが、開催方法や日程等、具体的な計画立てが必要。                                | 認知症カフェ開設。                 | 必要備品用意、必要人員確保、軽飲食への衛生安全確保、提携医療機関との連携、家族を始めとする関係各位への計画提示(運営推進会議での議案提出)、<br>をひとつずつ準備する。 | 6ヶ月        |
| 3        | 23   | ○思いや意向の把握<br>本人からのヒヤリングは、管理者(ケアマネ兼務)と介護職員で行われているが、家族からの意向確認や意見の聞き取りについて介護職員が関わる頻度が少し足りない。          | 介護職員と家族の交流機会を増やす。         | 面会前後に、家族と介護職員とのかかわり時間の設定をする。介護職員が最近の様子を報告しながら、家族の思いを聞き出し把握する。カンファレンスや連絡帳で他職員へ申し送っていく。 | 2ヶ月        |
| 4        | 35   | ○災害対策<br>発災時に向けての地区防災との事前確認が不十分である。  | 地区防災との取り決めに明確にする。         | 民生委員定例会議や地区防災会議に参加し、施設BCPを紹介しながら、具体的な取り決めに整備していく。                                     | 6ヶ月        |
| 5        | 49   | ○日常的な外出支援<br>低介護度の方に比べ、高介護度(車イス利用)の方の外出頻度が少ない。   | 高介護度の方の外出頻度を低介護度の方と同じにする。 | 介護職員に対して、高介護度の方の外出支援スキルアップの研修を繰り返し実施し、外出同行可能職員を増やしていく。<br>主治医とより綿密に連携し、外出支援を実施していく。   | 3ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。